



新風会
上田 義定 議員

問 市営球場

Q 市営球場の島原半島中心施設としての将来のビジョンは。

A 島原半島唯一の野球場で、約20年間西鉄ライオンズのキャンプ地であった。大変丈夫な施設なので今あるものを有効活用していきたい。

Q キャンプや合宿誘致の成果ができてきているが実績は。

A 平成30年度は高校2校、大学1校、プロ野球選手2人、中学軟式野球大会が1大会で、宿泊は延べ1443人である。

Q 多額を投じて張り替えた芝の管理は十分か。

A 芝の養生管理は十分でなかったもので、平成31年度は専門業者に芝の管理を予定している。

問 教育行政

Q 島原市中学校統一実力試験について、高校受験に向けてよい試みと思う。手法は。

A 夏休み明けの実力試験を市内統一する。共同での問題作成や結果分析が今後の授業改善や教員の指導力向上にも役立つと期待している。本人の点数、市全体の平均点、市全体のこの位置にいるかを示す度数分布表等を提供し、学習意欲の向上に役立てたい。

Q 身体・体力測定データの活用について、私の調査依頼にあたり即、出せたか。しまい込んでなかったか。活用できているか。

A 身体測定データのデータは平成12年度分から、体力測定は23年度分から保存されている。探したがその記録しかなかった。身体・体力測定の結果は学校から直接県へ送られる。これらは次の施策に大切なもの。データの管理には努めていきたい。

【その他の質問項目】

◇行財政改革について

- ・遊休資産のSALIEをしては。
- ・平成新山学生駅伝について、予算の4割を占めるTV予算なしで実施すべき。



平成会
濱崎 清志 議員

問 町内会・自治会の在り方

Q 町内会・自治会の担う役割は生活を行う上で非常に重要。①市がお願いする業務内容は。②行事等への参加要請の回数は。

A ①市からのお知らせ等の回覧等をしてもらう業務、市長を囲む地域懇談会への要望事項の取りまとめなどの業務がある。②各会長共通のものが年2回、通年では市民清掃、防災避難訓練等多くの行事がある。

Q 町内会・自治会の①数、②加入率の推移は。

A ①平成18〜27年度が227団体、28、29年度が228団体、30年度が227団体。②18年度が80.7%、30年5月現在が68.4%。

Q 加入率が下がれば会員の負担は増える。今まで通りではなく、町内会の在り方、地域の在り方を議論すべき。住民目線で考えてほしい。

A 行政が責任を持つ時代となっているが、一定の御協力なしでは成し遂げられない。新年度、新しいコミュニケーションの在り方などの方針を示し、地域ぐるみで取り組みたい。

Q 町内会長・自治会長について、特別職の非常勤職員としてはどうか。

A 現在の立場は任意団体の長、現状の中で工夫をしながらやるべき。

問 公用車の交通事故

Q 職員に対して交通安全教育はどのようにされているか。

A 安全運転啓発活動計画を策定し、島原警察署等による安全運転講習会等を実施している。

Q ①事故件数は。②軽率な事故が多い。交通事故ゼロを目指してほしい。

A ①平成26年度が11件、27年度が9件、28年度が12件、29年度が9件。②無事故無違反を目指していく。

【その他の質問項目】

- ◇公共施設のシェアリングについて
- ◇観光行政について
- ◇災害時の備蓄について